

兵庫県知事不信任を可決

独裁 人権無視 公益通報者保護法違反…

兵庫県議会は19日の本会議で、パワハラなど数々の疑惑が追及されている齋藤元彦知事に対して、不信任決議案を全会一致で可決しました。



宣伝する市民ら19日、兵庫県庁前

共産党の庄本悦子県議が賛成討論に立ち、知事らが告発を公益通報として扱わず、通報者を保護せず「告発者捜し」や懲戒処分等をしたことは「違法に

違法を重ねたものだ」と指摘。「県民の負託を受けた議員の総意として、直ちに辞職することを求めます」と訴え、真相解明に力を尽くすと表明しました。

推薦した自民・維新の責任 共産党は県政転換へ

齋藤氏は、大阪府の財政課長当時、2021年7月の県知事選候補として自民党が担ぎ出し、維新が相乗りしました。

ら、県独自の施策を廃止して住民サービスを削減しました。パワハラ、独裁的体制と県民不在の県政は表裏一体です。

齋藤県政は、高速道路網建設と大企業優先という前県政の問題点をそのまま引き継ぎなが

共産党は、いち早く知事辞任を求め、命と暮らし優先の県政転換へ奮闘しています。



斉藤和子
元衆議院議員



はたの君枝
前衆議院議員



志位和夫
衆議院議員

衆議院比例代表は参議院と異なり個人名での投票は無効です。

制度解説 衆院選挙投票方法

比例代表は「日本共産党」と政党名で選挙区は「候補者の名前」で投票します。

企業・団体献金禁止

総裁選

誰も言えないんですか?



自民党総裁候補の9氏自民党ホームページより

自民党総裁選挙で9候補が決して口にしないこと—裏金事件の真相解明と企業・団体献金の禁止です。

明は不可欠です。 **日本共産党**

裏金事件の本質は、政治資金パーティー券の購入という形で企業・団体献金を自民党が裏金にしたもの。共産党は、企業・団体献金禁止を一貫して求めています。

裏金問題の怒りの中で退陣した岸田首相。総裁選では裏金づくりを「誰が、いつから、何のために始めたのか」の真相解

裏金解明もやる気なし

各候補の対応

- 高市早苗氏 追加調査は考えていない。処分は覆さない
- 小林鷹之氏 一度決定した処分を覆すのは適切ではない
- 林芳正氏 第三者を入れて調査し、党紀委員会が開かれた
- 小泉進次郎氏 厳正な処分が実施された
- 上川陽子氏 捜査当局の判断

- は重い。党の調査、処分も尊重
- 加藤勝信氏 ルールに基づいた(党の)決定を重視する
- 河野太郎氏 党の調査委が検察以上に究明するのは難しい
- 石破茂氏 自民党全体で国民に納得してもらおうよう努力をする
- 茂木敏充氏 外部の弁護士も入れ、結果は公表している

9候補一致は「裏金」目をつむる

民報ちがさき 2024年9月号④

発行■日本共産党茅ヶ崎市委員会
茅ヶ崎市中海岸4-1-39
TEL■0467-83-2661
日本共産党は以上の見解を発表しました。



今井理華
080-9805-3511
rica.loves.jesus@gmail.com



金田俊信
090-1106-6029
toshikanada@gmail.com

安倍元首相、統一協会会長と面談か

総裁応接室で支援を確認

朝日新聞が報道

安倍晋三元首相が現職首相時に、統一協会（世界平和統一家庭連合）会長ら幹部と自民党本部の総裁応接室で面談していた——朝日新聞（17日付）が写真付きで報じました。安倍氏は直後の参院選挙への支援を協会側と確認したといえます。

自民が調査拒否

2022年の安倍氏銃撃事件後、自民党議員と統一協会の関係が次々明るみに出ました。しかし、自民党は組織的な関係をくり返し否定。安倍氏についての調査も拒んできました。

「朝日」報道を受け、岸田首相は「統一協会との関係についてはこれまでも国会答弁などで再三説明してきた通りだ」と述べ、なおも組織的関与を認めず、調査を拒否しています。

参院選直前に

「朝日」の報道によれば面談は参院選挙公



統一協会の関連団体「天宙平和連合（UPF）」のイベントで流れた安倍元首相のフェイスブックから



朝日新聞（17日付）の紙面

示4日前の2013年6月30日。出席したのは当時の徳野英治会長、統一協会政治団体「国際勝共連合」の太田洪量会長、後に協会世界会長となった宋龍天氏。13年の参院選比例区に立候補した北村経夫参院議員への支援を確認したとされています。

国民に説明を

自民党は問題にふたをして総裁選に臨むのではなく、徹底的に調査し、国民に説明すべきです。

ではないかと言われても仕方がない」と厳しく批判しました。

小池氏は、岸田首相が「過去の統一協会との接点が判明した場合には、その都度説明責任を果たすと表明してきた。自民党現総裁として全面的な再調査を行う必要がある」と主張しました（17日、記者会見）。

組織的つながりは明白

小池書記局長が会見 共産党の小池晃書記局長は、「朝日」報道について「自民党ぐるみで組織的に教団から組織票やあるいは選挙運動での支援をもらい、その見返りに何らかの便宜を統一協会に与えていたの

自民党と統一協会

万博・カジノ中止を要請



署名を提出する代表者（正面手前3氏）と宮本（右端）、たつみ（その左）各氏ら=17日、衆院第1議員会館

大阪・市民団体 国に署名提出

明るい民主大阪府政をつくる会とカジノに反対する大阪連絡会は17日、衆院第1議員会館で大阪・関西万博の中止決定を求める要請書（第2次署名分、累計10万5690人分）と、大阪のカジノ誘致計画の「認定」取り消しを求める要請書（第3次分、累計7万4266人分）を国に提出しました。

共産党の宮本たけし衆院議員、たつみコータロー衆院近畿比例予定候補（党府カジノ・万博問題PT責任者）らが同席しました。

「ガス爆発や災害の危険性が高い万博は中止を」「文部科学省は修学旅行等の推進はやめよ」との訴えに、国側は「各学校の判断。文科省は安全対策の徹底を要請していくという立場」と回答。宮本氏は「あまりにも無責任だ。子どもの安全を守るために、文科省は他省や万博協会に任せきりではない」と迫

ガス爆発、災害の危険

日本共産党